

○ 令和5年度の具体的な学校経営目標・計画

1 自立と社会参加を目指した一貫性・継続性のある教育活動の推進

【一貫性・継続性のある教育活動で育てる】

① 将来を見据えた早期からのキャリア教育の推進

(**小学部技能検定の実施**、技能検定(清掃・PC等)の実施・活用、学部間連携)

② 個別の教育支援計画等の活用による就学前から卒業後までの切れ目ない教育的ニーズに応じた支援(就学支援、各学部・各学年間の引継ぎ、移行支援会議等)

③ カリキュラム・マネジメントの実施による教育活動の質の向上

\* 進路指導、教育計画、キャリア教育、各学部

2 子ども主体の学び・活動を豊かにする教職員の授業力・専門性の向上

【教職員の高い授業力・専門性で育てる】

① 児童生徒が「自ら考え、判断し、取り組む」授業づくりの推進

② **児童生徒の個に応じた学習活動の拡充**

③ **ICT活用による授業方法の工夫と改善**

(県教委「特別支援学校におけるICT授業充実事業」)

④ 自立活動の指導の充実(自立活動チェックシート、個別の指導計画の活用・工夫等)

⑤ OJTや外部専門家等の活用

\* 研究、研修、ICT推進、自立活動、特別支援教育、各学部

3 安全・安心な学校生活を送るための教育環境の整備

【安全・安心な教育環境で育てる】

① 健康管理や安全管理、健康安全教育の推進

② 防災意識の向上・防災体制の整備、危機管理・各種訓練マニュアルの点検・充実

③ 人権教育の推進やプライバシーの尊重、個人情報保護の徹底、積極的な生徒指導の推進、**情報モラル教育の取組推進**、いじめの認知と対応・予防、虐待の早期発見と対応・防止

④ 生活支援や虐待、不登校、生徒指導上の問題等に対応するためのケース会等の開催やネットワークの活用

\* 環境整備/教材・教具、人権教育、食の教育、健康教育、安全教育、生徒指導、特別支援教育、各学部

4 地域とつながる開かれた学校づくりと特別支援教育のセンター的機能の充実

【地域とつながって育てる】

① **学校・家庭・地域が協働するコミュニティスクールの実現**

(**就労体験、現場実習、地域型実習、防災教育等で地域資源を活用した教育活動**)

② 地域の人々とのつながり、理解促進を図る交流及び共同学習等の推進(交流籍を活用した居住地校交流の実践研究、学校間交流、地域との交流)

③ 地域の小・中・高等学校等のニーズに応じたセンター的機能の発揮(教育支援相談、研修会<公開講座>、教材教具提供等)

\* 交流及び共同学習、学校公開・入学説明会、進路指導、特別支援教育、広報、コミュニティスクール(地域連携)、各学部

5 生き生きとした職場づくり(心豊かな教育を創造・実践するための働き方改革の推進)

【心豊かに育てる】

① 校務分掌等からの積極的な提案などによる組織の活性化と支え合い、助け合うチーム力の向上

② 教職員一人一人のワークライフバランスを重視した働き方の工夫・改善

③ コンプライアンス意識の高揚と不祥事防止の徹底

④ **校務の情報化と効率化**

\* 心豊かな教育創造、各学部